



しまがわ
わたしの
とっておきスポット
第9回

玉川上水五丁橋

皆さんが住んでいる熊川の、すてきな場所を紹介していくコーナーです。住んでいても、意外と知らない所があるかも？
今回は、楽陶会（陶芸サークル）の森田芳伸さんにお気に入りの場所を紹介していただきました。

もう十年以上も前のことです。が、所用で新宿に行った時のことです。駅から都庁へ向かう地下通路の壁面に、幅四メートルもある大きなパネルが飾ってありました。玉川上水開耕三五〇周年を記念して作られたもので、そこには緑の木々に囲まれた川の流れが映し出されていました。「えっ!」と思いました。

それは我が家の前の景色だったからです。五丁橋から撮られた玉川上水の写真でした。東京のと真ん中で、私の家の真ん前の景色に遭遇するなんて…。行き交う人々に「ここ、私の家の前の景色」と叫びたい衝動にかられました。

また、数年前NHKで「玉川上水の特集」が放映されました。オープニングの画面にこの五丁橋から撮影されたものが使われていました。橋から上流にカメラを向け、青梅線の電車が鉄橋を渡っているところを撮ったものでした。

それらを見て、五丁橋やるなあと思いました。この橋の名は、熊川神社から五丁離れた場所にあることから付けられたとも、近くに五丁山という山があったからとも言われています。

ちょうど今頃はカモが小さな群れを作って泳いでいます。五月末にはホタルブクロが咲き、六月にはニッコウキスゲのような花が咲きます。雑木林の紅葉もきれいです。

気づかれずに通り過ぎてしまうような小さな橋ですが、雑木林に囲まれた上水の景色は、私にとって子どもの頃を思い出させてくれる数少ない場所です。

(文 森田芳伸)

